

## GOOD CARE NURSE



## 第3号

職員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？ 前回 GOOD CARE 新聞第2号で頂いた皆様からの多くのご意見、いいね！も一部掲載させていただきます。さて、GOOD CARE 第3号は**ユニット特集**です。各診療科の医師、診療看護師の方々から頂いた「ユニットのここがいい」をご紹介します！！

2020年12月発行



## ～救急科 高松 Dr より～

皆様、いつもありがとうございます、救急科 高松です。

「ユニットのここがいい！」に寄稿するよう依頼いただきました。2つ返事で「喜んで！」です。なぜなら

関西労災病院の **ICU、CCU、HCU** はいいとこ尽くめだからです。

いいところというか **すごい！！** ところはユニットにも関わらず **稼働率を90%以上** に維持しているところです。これ、口で言うの簡単ですがめちゃくちゃ大変なことです。15年前の労災病院を含め近隣のユニットで90%の稼働率なんて聞いたことないですよ。尊敬しかりません。しかも量だけではなくちゃんと質も保てています。

ユニットの皆さんは自分たちでは気付いていないかもしれません、例えば先日 **ICU** で ECMO 管理中の患者さんのリハビリの場面です。これ時々海外の動画などで紹介されたりするのですが、ECMOを行なながら歩行してもらいました。こんなこと近隣の救命センターでもなかなかできません

また **CCU** では **IMPELLA** が今年から導入されていますが、まだ導入されて間もないのに一時期に3人の **IMPELLA** の患者さんの管理を熟す…なんといとも簡単に順応するとか！こういった患者さんたちが日々運ばれてきます。心臓血管外科の患者さんも大幅に増えて重症度がどんどん上がっています。その影響は当然バックベッドに顕著に出てきます。その煽りをまとめて一般病棟との連携をうまく取ってくれているのが **HCU** です。 \*IMPELLA…補助循環用ポンプカテーテル

まだまだユニットのすごくいいところを挙げればキリがありませんが、それぞれのユニットがそれの中で団結しながら、かつお互いに **スクランブル** を組んでこの**地域の重症治療に関わる医療**を支えています。これが関西労災病院のユニットです！



## ICU のここがいい！

申し送りがしっかりとしていて、患者に対する理解度が高く、看護が**的確**で、対応が**早い**！  
師長、師長補佐などで伝達がしっかりとされているので助かる



## ～心臓血管外科～

…from 工藤 Dr

## HCU のここがいい！

HCU はスタッフのやる気と元気に満ちた活発な病棟で、**患者さん**のことをよく観察し、よく考えている病棟だと思います。様々な診療科に対応し、広い視野で関わりを持っているため、私も気付かせてもらうことが多々あります。

看護度の高い心臓術後患者の全身管理からリハビリまでと一緒に頑張ってください、とても**心強い**です

…from 仙石診療看護師さん

## CCU のここがいい！

指揮系統がはっきりしていて、リーダーが担当をフォローすることで若手が患者を担当していても**クオリティが保持**されている。先輩はある程度の厳しさをもちつつ、若手を指導している。若手は、**やる気**があるスタッフが多い。

失敗した時などはきちんと振り返りを行い、疑問点を持った時にはしっかりと聞いたり、**学習する**スタッフが多い。ある程度の厳しさと緊張感も保たれているが、仲もよさそうな雰囲気。。。 •from 渡辺 Dr

## ユニットのここがいい！

一人一人の個々の患者様に適した、**患者 first** の看護をしてくれる

病態を理解する意識が高く、チーム内の情報共有が素晴らしい。

忙しい中で医師からの無理なお願いも臨機応変に対応してくれているので**感謝**！

患者様の細かい変化にも気づき連絡してもらえ、また、家族の気持ちにも配慮し、**寄り添って**もらえるので**安心**できます。

循環器内科 Dr 一同



## ～伏見診療看護師さんより～



ユニットにはアセスメントや観察能力に優れたスタッフが多数在籍し、いろんな事に気がついて報告をくれたり、相談してくれて助かっています。急変時の患者対応はもちろん、急な処置や手術にも人員確保や準備など素早く対応してくれています。いつも**明るく笑顔の絶えない**スタッフで、日々一緒に楽しく働くことができ、感謝しています！！



## ★各ユニットの師長さん方にも部署の「ここがいい！」を紹介して頂きました★

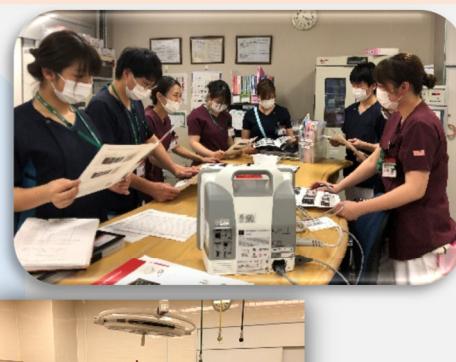
## ICU・救急外来

## ICU 崎園師長さん



全ての診療科を対象とした重症患者様のケアを担当しているのが ICU です。さらに ICU は救急外来における看護の役割も担っています。年間 7000 件の救急搬送患者様の症状安定に努め、速やかに治療に結び付けられるようチーム一丸となって取り組んでいます。重症だった患者様が少しづつ改善していく過程に関われた時、特に呼吸ケアなど看護の力が発揮できた時は非常に大きな喜びを感じることが出来ます。

緊張感のある現場ではありますが患者の救命のためにチームで一生懸命取り組んでいる部署です。



## HCU

## CCU 田畠師長さん

CCU は循環器疾患の重症患者の対応を中心として1日でも早く退室できるように多職種とも連携してケアを行っています。忙しそうに思える場を見かければ手を差し伸べて安全に看護を行えることを第1優先として頑張っています。今年度は新たな治療として **IMPELLA** を導入しました。安全な管理が出来るようにトレーニングや講習を受けることで今は数症例の受け入れが出来るようになりました。

前向きに向上心を持って頑張れる部署です！！



## HCU 大前師長さん

HCU は ICU、CCU の後方病床として、超急性期を脱した患者さんを受け入れ、出来る限り安定した状態で一般病棟に転棟できるようにスタッフ皆で協力し患者さんの治療過程を支援しています

また、分からぬ事や疑問に思ったことを質問し、解決策を導き出すチーム力もあります。

スタッフ間の人間関係が良好で先輩・後輩を問わず気軽に会話が出来る雰囲気があり、スタッフ一人一人が互いを尊重し合える関係性がスタッフの職場定着に繋がっています。



## ～第2号のご意見・いいね！～

自分の部署以外の様子を見ることができ、新鮮な気持ちになった。

入院時から退院を見据えて関わることで、患者さんや家族も目標に向かっていくと思いました。

退院調整を考えながらアセスメントしたり、医療連携の看護師は来た時は、ウェルカムな姿勢で迎えたりすることでスムーズに退院調整ができ、結果患者にとって良いケアにつながっていると感じました。

たくさんのご意見ありがとうございました。次回は2月頃に発行予定です。コメディックスで皆様からの意見をお聞かせください。皆さんからの自薦、他薦は問いません「いいね！」情報をお待ちしています。発行元：看護部定着活動委員会



すべての看護師がお互いに切磋琢磨し、頑張っている感じた。

自分の病棟が書かれていてうれしかった。引き続き、協力して連携を取って行こうと思った。

どの病棟も2～3年目の看護師がよく頑張っていると思いました。

